

## 東三河支部

### 新年交礼会



東三河支部（松井忠博支部長）は1月17日（木）午後6時から、「らく楽」（豊橋市花園町）で35名が出席して新年交礼会が行われ、協会からは事務局長 小坂元信氏が出席しました。

開会の挨拶で松井支部長は「平成最後のお正月は地元の神社を三か所初詣をして、初日の出を拝み今年一年の無事を願いました。時代が昭和、平成、新元号と変わっていくように、産廃業界を取り巻く環境も刻々と変化しております。当業界も産業廃棄物処理業として業法の取得を目指し、活性化しております。東三河支部は本年も支部会員皆様のご協力のもと、さらなる支部事業を推進してまいりますので宜しく願いいたします。」と述べました。

小坂事務局長からは「協会の活性化は支部の運営にかかっています。東三河支部は例会も多く皆様の活力を感じています。ありがとうございます。また、1月29日に東三河総合庁舎で行われる、『愛知県災害廃棄物処理図上演習』では、松井支部長、長崎正敏前支部長、伊藤良文会計が参加し、市町からの質問に回答していただきます。いざ災害が起こった際に備え、市町と顔の見える関係を築く非常に大事な会議であるため、宜しく願いいたします。」と述べました。

乾杯の発声は鬼頭秀幸副支部長が行い、新年を祝う賑やかな会食となりました。